

Aozora Train thanks Free paper

青空列車サンワス新聞



『出産』と『かしものかりもの』



編集会議の内容をすべてご視聴できます





それぞれちょうどいいカラダをおかりしていて、ちょうどいい経験を味わせてもらえる



ものごとに文句をいったり
誰かを批難したり
不足する時間がもったいない



自分の心は天に届く。
天はかみさまであり
かみさまはこのカラダでもある



このカラダはかりものであり
『経験』するために
神様はかしてくださっている



経験を嫌だ嫌だと思う気持ちも、
経験に感謝する気持ちも天に届く。
経験を楽しむから、神様も楽しまれる

私のカラダも、あかちゃんもありがとうございます。

そして神様、1時間での出産に感謝です。



夜、子供たちを夫と寝かしつけて間もなく破水したため、病院の陣痛室駆け込みました。短い感覚で痛みがきて、カラダにチカラが入り呼吸が浅くなります。そんなとき助産師さんから、赤ちゃんに酸素が回らなくなるので大きな声を出して呼吸するように言われます。

今回、破水した際、「おびや許し・安産の守り」の御供米をいただくときに心の中で「出産を1時間でお願いします」と神様にお話しました。自分のチカラで出産はできません。神様がカラダの中で働きやすいように、「こうなつたらどうしよう」と心配ごごとを考えることはストップしました。陣痛の痛みは赤ちゃんの出てくる合図だと、感謝を心がけました。陣痛のたびに「ありがたい」「ありがたい」と叫んでいました。

いよいよとなり分娩室に入り、2度りきむと「オギヤー」と赤ちゃんの声が部屋中に響きました。助産師さんが「1時間59分でご出産です。おめでとうございます」と声をかけてくれました。3度目の出産でしたが、一人目、二人目のときは、ただただ痛みに耐えることしかできませんでした。今回、感謝とかりもののカラダを意識させてもらえる出産となりました。なにより、神様が1時間で出産させてくたさったことに本当に感謝でなりません。ありがとうございました。



NOTES

心配ごとができるときは感謝不足のサイン

休憩しながら自分に優しく「ありがたい」とまず口に



出産はカラダにすべておまかせ。
自分のできることは陽気な気持ちなること。
カラダはこのセカイを味わうために
『経験するために』かしてくださっている。



まあるいやわらかいココロを作るフリーペーパー

青空所車サノワス新聞

ゆかりん のびろんファーム

<https://yukarin.nobiron.com>

【2023.10.1 vol.09発行】

